

円安常態化下での 日系企業の中国戦略

米国の長期金利上昇から円安が続き、一時は32年ぶりに1ドル=150円を突破しました。その後円高に戻したものの、この円安基調は常態化するものと考えられます。

さらに10月の第20回中国共産党大会で習近平総書記の3期目の続投が確定し、2025年までの中期、2049年建国100年までの長期中国強国戦略が打ち出されました。

このような環境変化により、中国に進出する日系企業の中には、中国ビジネス拡大戦略を掲げる企業もある一方で、企業再編や持分譲渡を考えておられる企業も増加しています。

今回のセミナーでは、こうした企業の意欲と悩みに即した問題を解説いたします。

日時

2022年12月19日(月) 14:00~16:00
(上海時間 13:00~15:00)

プログラム

- 14:00~15:00 (13:00~14:00) 円安常態化下での日系企業の中国戦略 池田博義
- 15:00~16:00 (14:00~15:00) 米中対立の現況と日系企業の投資判断に影響を及ぼす諸要因
~M&Aその他企業提携案件に関する法的問題について~ 山岸 洋
- ※ご相談がある場合は、プログラム終了後、適切に対応いたします。

講師紹介

マイツグループCEO 公認会計士

池田博義

1971年、同志社大学経済学部卒業。1975年、公認会計士資格取得。1987年、(株)マイツを設立し代表取締役役に就任。1993年、中国・上海に進出。2012年、マイツグループ中国・アジア進出支援機構を設立。現在は日本・中国に顧客2900社超、社員数約360名強の国内最大手の会計事務所系コンサルティング会社を経営。



三宅坂総合法律事務所 パートナー弁護士

山岸 洋

1983年、東京大学法学部卒業。1986年、弁護士登録(第二東京)。1990年、三宅坂総合法律事務所を設立、現在に至る。国内海外を問わず総合的に企業法務対応を実施する同事務所において、企業提携・M&A、企業再編の案件を広く手がけ、日本の中国・ASEAN諸国に対する事業展開・投資の案件対応も多数。執筆に「中国に事業展開する企業のための国際法務のご案内」



参加方法

Zoomウェビナー配信によるオンラインセミナーです。

下記URLの事前登録ページにて必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。ご登録いただいた方には折り返し参加用URLと視聴方法をお知らせいたします。

事前登録URL ● https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_eXZ4daWNSkGoAwYLqzqKEA

参加費 ● 無料 参加条件 ● 弁護士、中国関係会計税務の専門家のご参加はお差し控ください。



連絡先

株式会社マイツ 東京事務所 東京都千代田区紀尾井町4番1号 ニューオータニ ガーデンコート 28階
E-mail: seminar@myts-group.com TEL: 03-6261-5323 (担当: 本間愛理)